

「分子生体応答セミナー」を開催

2015 年 7 月 31 日

7 月 31 日（金）に、がん進展制御研究所 4 階会議室において、従来にない新しいタイプのがん治療薬の開発に挑んでいる慶應義塾大学・医学部・先端医科学研究所・専任講師の工藤 千恵 博士を招いて、分子生体応答セミナーを開催しました。

セミナーでは「癌細胞による巧妙な免疫回避機構の解明とその制御法の確立」という演題で講演をしていただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約 20 名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



分子生体応答セミナー

日時： 7月31日(金)17時～18時

場所：がん進展制御研究所・会議室
(4階)

演者： 工藤 千恵 博士

(慶應義塾大学・医学部・先端医科学研究所・専任講師)

演題名：癌細胞による巧妙な免疫回避
機構の解明とその制御法の確立

工藤先生は「免疫力を以てがんを制するには、担がん宿主における負の免疫環境をまずは根底からリプログラムすることが重要」との考えのもと、がんにより働く免疫異常の最上流因子を同定する研究を精力的に行っています。がん細胞の生物学的特性を対宿主的な観点で免疫学的に解析することで、がん細胞を弱体化・殺傷しつつ、担癌宿主免疫も同時に修正・増強できる、従来にはない新しいタイプのがん治療薬の開発に挑んでいる、最近の研究について紹介していただく予定です。多くの方のご来聴を歓迎いたします。

向田 直史 (分子生体応答)
(内6735)